
CONTENTS

- ① 激動の時代を生きる若者の留学を応援する
「トビタテ！留学JAPAN」について
- ② 次期トビタテの柱、新・日本代表プログラム
- ③ 留学準備お役立ち情報
- ④ 先輩留學生の留学体験談・質疑応答



日本の未来のために、新たな挑戦が始まります。

文部科学省が2013年から官民協働で
取り組んできた留学促進キャンペーン

トビタテ!留学JAPAN

**次期(2023~2027年度)
実施決定!**

集大成動画や次期ビジョン、柱の3事業など、詳しくはこちら!

お陰様で、トビタテは、第2ステージへ

トビタテ第2ステージ 柱となる3事業

新・日本代表
プログラム



高校生等
対象

[詳しくはこちら▶](#)

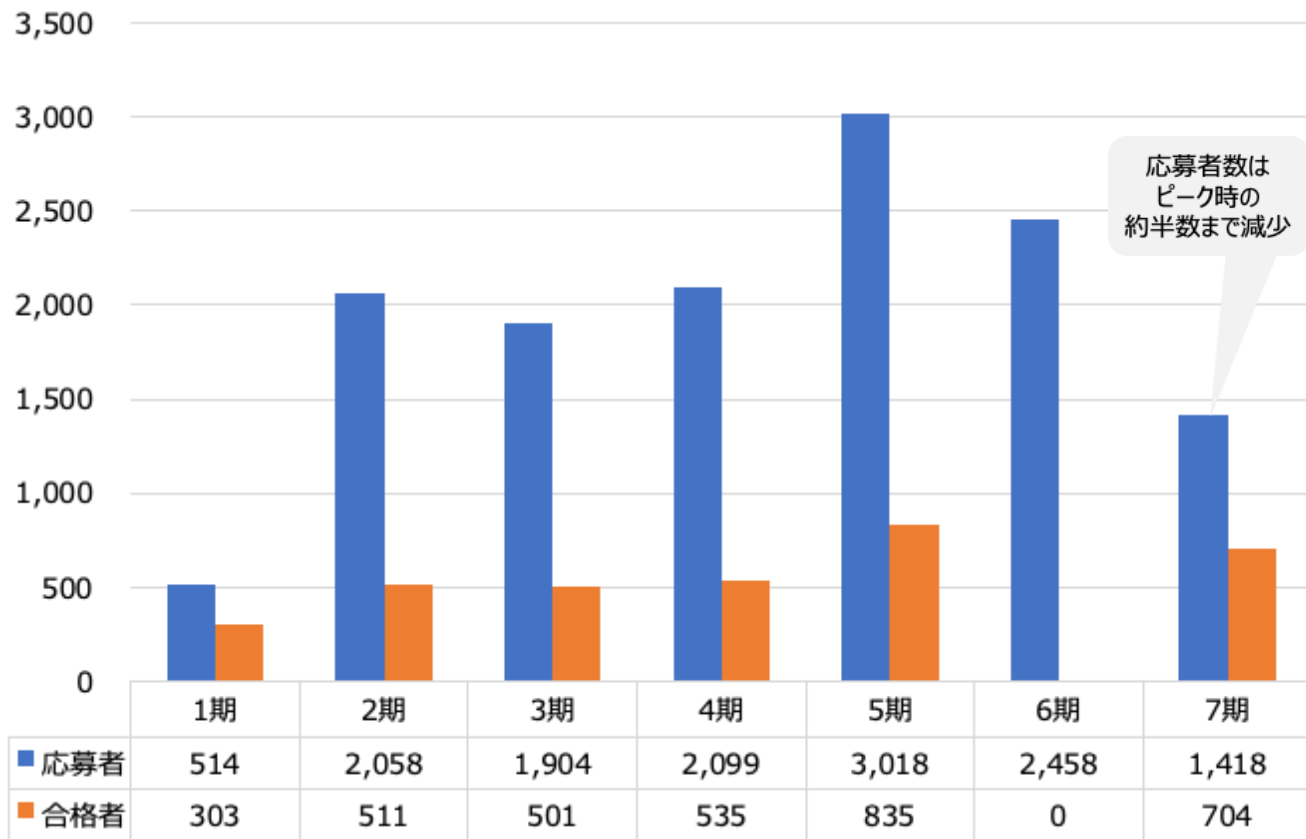


大学生等
対象

[詳しくはこちら▶](#)



第1ステージ 高校生コースの支援実績



なお、6期募集（令和2年度）は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により採用中止となりました。

第1ステージ 日本代表プログラムの目的(大学生・高校生共通)

- 「**産業界を中心に**社会で求められる人材」、「**世界で活躍できる**人材」の育成
- 学生の海外留学を促進するという観点から、各領域でリーダーシップを発揮し多様な人材を支援し、**海外留学の機運を高める**

- 派遣留学生に期待する**3つの役割** -

Global Leader

留学全体を通じて最大限に成長し、将来の「グローバルリーダー」を目指す

Ambassador

留学中は「日本のアンバサダー(大使)」として日本の良さを発信する

Evangelist

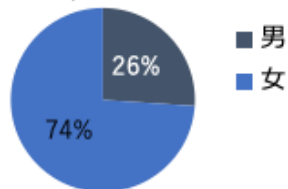
留学中や留学後、留学生増加のため「留学のエヴァンジェリスト(伝道師)」として活動

第1ステージ 日本代表プログラムの目的(大学生・高校生共通)

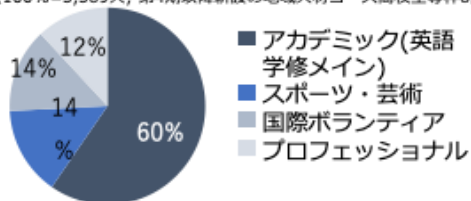
高校生合格者

(※第1期～第7期)

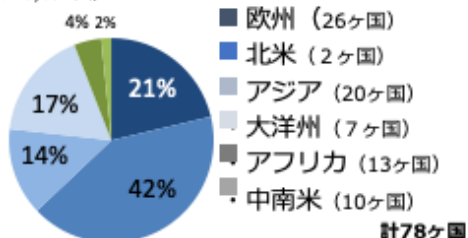
(100%=3,397人)



(100%=3,389人; 第4期以降新設の地域人材コース高校生等種8人除く)



(100%=3,397人)



| 分野 | 留学日数 | 生徒の特徴 | 留学先地域 |
|---------------|-----------|--|--|
| アカデミック | 下記に記載 | 女子比率 75%以上 選考通過率 女子の方が高い | 上位6カ国に集中 (アメリカ,カナダ,オーストラリア,イギリス,ニュージーランド,フィリピン) |
| テイクオフ | 14-21日間 | 新高1 私立の比率が高い 新高2・3 公立の比率が高い | |
| ショート | 14-106日間 | | オセアニアの比率が高い (トップは北米) |
| ロング | 107-365日間 | 低学年の比率が高い | |
| プロフェッショナル | 14日-106日間 | 高3の高専生が多い | 上位6カ国に集中 |
| 未来 テクノロジー 人材枠 | 14日-106日間 | 男子比率 50%以上 高専の比率が多い 選考通過率 女子の方が高い | 特にアメリカに集中 |
| スポーツ・芸術 | 14日-106日間 | 男子高や高専比率が低い 近年は男女ともダンスが急増 女子はバレエ、ピアノ | 特にアメリカに集中 |
| 国際 ボランティア | 14日-106日間 | 女子比率 75%以上 | アジアやアフリカが多い 留学先の多様性に富む |

第2ステージ(2023年度～2027年度)の3事業

留学プラットフォーム

新・日本代表プログラム

価値イノベーション
人材ネットワーク

- 5年間で5,000名程度の生徒・学生に経済面を中心に留学支援を行い留学機会を創出することを通じて日本の留学機運を再度盛り上げる

高校生 4,000名～

大学生 1,000名～

- 日本の未来を創るグローバルリーダー像と留学を通じた人材育成のアップデートを図る
- 高校生等:「社会(地域)にイノベーションを起こすグローバル探究リーダー」の輩出
- 高等学校段階からグローバル人材育成に取り組む留学モデル拠点地域を全国に構築

※3事業を独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）において実施

ビジョン：日本の若者が世界に挑み、“本音と本気”で国内外の人々と協働し、創造と変革を起こす社会
コンセプト: Challenge, Connect, Co-create

返済不要の手厚い奨学金等による経済的支援

民間寄附100%原資、充実した奨学金等を採用者へ給付

家計基準内

家計基準外

奨学金
[月額]

渡航先により

120,000円 or
160,000円

渡航先問わず一律
60,000円

※1か月の留学日数が14日以上となる場合に支給

留学準備金
[定額]

渡航先により

150,000円 or 250,000円
(アジア地域) (その他の地域)

奨学金に含まれているもの：授業料相当額、現地活動費

留学準備金に含まれているもの：事前・事後研修参加のための国内旅費等の一部、本制度による留学先への渡航及び帰国のための往復渡航費の一部、新型コロナウイルス感染症等、各種感染症による検査費用または予防接種費用の一部等

新・日本代表プログラム【高校生等】の特徴

① 探究的な海外での学びを支援する3つのコースを設定

好きやワクワクを極める
マイ探究コース

社会や誰かの困りごとに向き合う
社会探究コース

部活留学を当たり前
スポーツ・芸術探究コース

② 生徒が自ら設計した留学計画を支援

※先輩トビタテ生によるワークショップやオンライン相談会の開催

③ 探究活動のみで構成された留学も支援対象

④ 成績不問、語学力不問

⑤ 事前・事後研修の提供

※支援企業や先輩奨学生も、メンターとして参加する
次世代リーダー育成プログラム

⑥ 世代の層の厚い 充実のトビタテコミュニティ

⑦ 地域応援枠の導入により、ロールモデルが全国各地より誕生する状態を創出

※20名以上応募のあった都道府県を対象に上位5名を優先して採用

⑧ すべてのコースに新高校1年生の枠を設置

募集コース・支援予定人数

マイ探究コース

360名(60名)

好きなこと、得意なこと、挑戦してみたいことなど、自らの興味・関心や自分の中にある問題意識を起点として考えた自由なテーマや課題を設定し、多様な人々との異文化交流を通して、問題解決や社会貢献につながる探究活動

社会探究コース

200名(30名)

Society5.0やSDGsを踏まえ、世界・日本・地域が抱える社会課題を自分ごととして考え、「自分自身」の立場からできること・できそうなこと・すでに取り組んでいる活動を活かし、自由な発想と創造力をもって課題解決や活性化、社会貢献につながる探究活動

スポーツ・芸術探究コース

140名(30名)

自身が所属する部活動や学校外の活動を活かし、海外の指導者の下で競技力や表現力のレベルアップを目指すとともに、スポーツ・芸術活動を通じた課題解決や社会貢献につながる探究活動

※マイ探究コース・社会探究コースのうち、支援予定人数の3割程度を【STEAM枠】として採用する予定です。

新・日本代表プログラム【高校生等】の特徴 ★探究活動

生徒等が自ら留学計画を作成
探究活動のみの留学も支援対象

支援対象の留学計画

先輩たちの活動例

生徒等が自ら立案・作成した
留学計画

「探究活動」を含む留学計画
(海外インターン,海外ボランティア,PBL,フィールドワーク,実験,実習等)

在籍高等学等の校長が教育上
有益と認める計画
(単位認定の必要なし)



世界一のクリエイターになる

- ・カルフォルニア州立大学のコンピューターサイエンスプログラムに参加
- ・日系半導体メーカーでインターンシップ
- ・TESLA, GoogleCloudに突撃



トイレにおけるジェンダー
課題の解決に取り組みたい

- ・アメリカの高校に10か月間長期留学
- ・アメリカにおけるジェンダーフリートイレの普及状況を調査、LGBTコミュニティ調査
- ・帰国後、SDGsを学べるトイレトイレットペーパーによるジェンダーフリートイレの普及や理解促進のためのクラウドファンディングにも挑戦

新・日本代表プログラムにおける探究活動

留学計画には、留学中に学修する授業や活動に加え、自らのテーマや課題の目的に沿った探究活動が含まれている計画が支援の対象となります。

生徒等が自らテーマや課題を設定し、その目標に対して、多様な人々と協働し、試行錯誤しながら自ら答えを導き出す活動であり、探究活動は留学エージェント等の企画するプログラム外の活動になります。

留学エージェント等の企画するプログラムを利用せず、生徒等が自らテーマや課題を設定し作成した留学計画の場合には、計画自体が探究活動となります。

※留学エージェント等の企画するプログラムに参加する場合は、自ら計画した探究活動が行える時間をしっかり確保してください。（別紙4参照）

【探究活動の目安】

実活動時間ではなく 4時間以上の活動を1日（8時間）
4時間未満の活動を半日（4時間）と定めた場合

- ・1か月以内の留学の場合、原則56時間以上
- ・2か月以上留学の場合、1か月あたり原則28時間以上

※募集要項に示す探究活動の目安時間はあくまでも目安を示したもので強制力はありません。

新・日本代表プログラム【高校生等】の特徴 ★コミュニティ

アルムナイ組織「とまりぎ」

第5回「とまりぎ祭」同窓会 2019年8月31日 350人参加 @文科省



高校生コース第5期生ウェルカムパーティー 2019年6月8日 130人参加 @芝浦工業大学



第1回「トビタテ文化祭」 2020年2月16日 450人参加 @文科省



トビタテ生の留学中の写真展



ブース出展による留学の実演発表



ステージでの留学成果パフォーマンス



様々なトビタテ生の留学活動記録



文化庁日本博とのコラボ企画

新・日本代表プログラム【高校生等】の特徴 ★アンバサダー

アンバサダー活動 世界中に日本のファンを増やし、人脈を構築



フランスで子ども達に書道教室 日本らしさを全面に出した名刺



マレーシアで
流しそうめん



けん玉大会



浴衣の着付け



「九九のうた」ラオス語版を作成し、
現地の小学校教員500名に伝授



もちつき大会

エヴァンジェリスト活動

自分の経験を語り伝えることで、留学機運醸成の一翼を担う



【申請開始】 2023年2月（予定）
【申請〆切】 2023年2月24日（金）17時（予定）

①書面審査

審査実施時期：**2023年3月上旬～3月下旬**

結果通知：**2023年3月下旬**

②面接審査

審査実施時期：**2023年4月1日～16日[土日予定]**

結果通知：**2020年4月下旬**

開催地域：札幌、仙台、東京、金沢、名古屋、
神戸、高松、広島、福岡、那覇（予定）

審査方法：個人面接（留学計画のプレゼン及び質疑応答）

「新高校1年生」(今の中3)の応募スケジュール

【申請開始】 2023年4月 3日 (月) (予定)
【申請〆切】 2023年4月26日 (水) 17時 (予定)

① 総合審査

審査実施時期：2023年5月13日 (土) ・14 (日)

結果通知：2023年5月下旬

**開催地域：札幌、仙台、東京、名古屋、
神戸、広島、福岡、那覇 (予定)**

審査方法：個人面接 (留学計画のプレゼン及び質疑応答)

【注意点】

- ・応募者全員に対して、面接審査を実施します
- ・応募は必ず2023年4月に在籍する高等学校等を通じて行ってください
- ・2023年4月に在籍する高等学校等が決定している中学3年生も入学予定の高等学校等を通じて応募してください

「新高校1年生」の生徒等が応募する際の注意点

2023年2月24日（金）時点で、
2023年4月以降の在籍高等学校が決定している生徒等で、

2023年4月以降の在籍学校を通じて応募手続きが可能な生徒等については「新高校1年生」以外の応募スケジュールで応募することができます。

ただし「新高校1年生」とそれ以外の両方の募集に重複して応募することはできません。



座学と探究活動の組み合わせ

座学

探究活動

前後に探究活動

アカデミックな留学などの一般的な留学の前後に探究活動を行う計画

【イメージ】

語学留学などの一般的な留学

+

インターンやボランティア等

並行して探究活動

語学留学などの一般的な留学と並行して探究活動を行う計画

【イメージ】

語学留学などの一般的な留学

(授業がないタイミングでの)

PBLやインターン・ボランティア等の実施

探究活動のみ

語学留学などの一般的な留学は行わず、探究活動のみを行う留学

【イメージ】

PBLやインターン・ボランティア等の実施

選考における2つの観点

計画

書面審査

大学教員等の学識経験者

人物

書面審査
面接審査

企業の人事担当者等

審査全体を通して人物を重視して審査を実施します

選考方法

1次選考 書面審査(留学計画書の審査)

- 留学の目的が明確であるか、応募理由が明確であるか
- 目的を達成させるために適切な「留学先」「期間」「探究活動内容」であるか
- 今回の留学で得た成果を将来どのように活かす予定か
- アンバサダー活動やエヴァンジェリスト活動はどのようなものか
- 留学の実現に向けて、これまでにどのような努力をしてきたのか
- 留学に対し意欲と情熱が見られ、独自の視点や考えをもっているか

情熱

好奇心

独自性

全体を通してストーリーとして**自分自身の言葉**で語れているか？



2次選考 面接審査

個人面接（生徒1名に対して審査員2名）

10分間 留学計画書をもとにしたプレゼンテーション

10分間 質疑応答

※「新高校1年生」で行う総合審査の面接も同じです。



応募申請の流れ

新システムでは、応募生徒用の「生徒マイページ」と在籍高等学校等担当者用の「学校マイページ」が新たに導入されます。採用後の各種手続き書類の提出も、すべての手続きをシステムで行うこととなりますので、[応募生徒はアカウントIDとパスワードを自身でしっかりわかるようにメモなどをお願いします。](#)

①トピタテへの応募の相談

- ・応募締切日の確認、学校コード、入力する学校名称(正式)を学校担当者へ問合せ

③登録・応募申請

- ・本人認証 (メール確認)
- ・基本要件チェック
- ・学校コード、学校名称を使ってエントリー登録
- ・留学計画入力
- ・自由記述入力
- ・所得証明関連書類提出

留学計画の作成・提出



在籍生徒等

②必要情報提供

- ・学校コード、学校名称(正式) 生徒等へ提供

④応募承認・差戻し・申請

- ・申請データ入力 (高等学校等担当者欄)
- ・ステータス別管理、一括申請可能
- ・差戻しのやり取りをオンライン内で完結
- ・家計基準のコース選択・登録
- ※基本情報のみ編集可能

留学計画の照会・申請・差戻し



在籍高等学校等担当者

⑤申請受領

オンライン申請の受付開始

新高校1年生以外 2023年2月 (予定)

新高校1年生 2023年4月3日 (予定)

留学計画の受領・差戻し



機構

提出・差戻し

申請・差戻し



自分にあったプログラムを見つけよう！

1

学校の留学プログラムを活用する

2

留学エージェントのプログラムを活用する

3

自ら現地の留学プログラムを手配する



トビタテ!
留学JAPAN
Challenge Connect Co-create

トビタテに応募

※当方から指定する留学プログラムはありません

※当方から留学エージェント等を紹介することはありません

留学計画に求められる要素

①大きな夢や留学への想いを、自分の言葉で！

留学で何をするかは自分次第。留学を決意した背景、目的、挑戦したいことを自分の言葉で伝えよう

②受け身の学びより探究・挑戦あるのみ！

フィールドワーク、ボランティアなど主体的かつ探究的な活動を盛り込もう

③ゴールを明確に！

達成したい目標、実現したいアウトプットをしっかりと考えて設定しよう(仮説をしっかりと持つ)

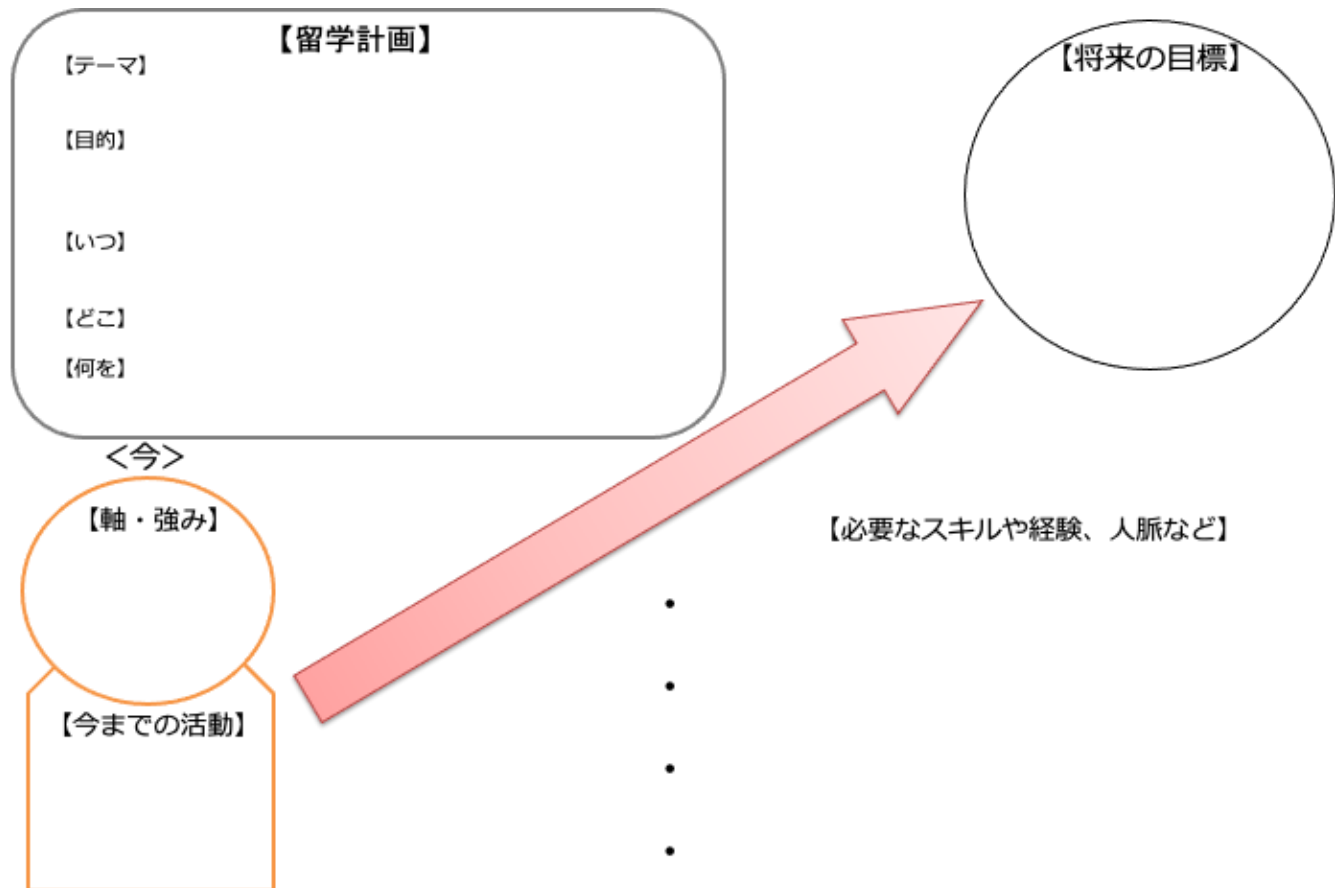
④留学経験を活かして何かを社会に還元しよう！

社会にどんな影響を与えたいのか、どんな形で動かしたいのか、考えてみよう。なぜトビタテなのか？

⑤プランを実行できる意欲と意志！

留学プランを実行するために必要な準備やスケジュールを調査、検討、熟考しよう。そして行動！

留学計画書作成のために自分の頭の中を整理しよう！



応募に向けての準備



2023年2月(予定)システム入力開始前に役立つツール

「[留学計画書事前準備シート\(Word版\)](#)」を活用して、応募申請の際に入力する内容を事前に下書きしたりすることが可能なように準備シートを提供しています。

[オンライン申請開始は「2023年2月」を予定しています。](#)

「トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム」高校生等コース第8期生募集説明会 ～応募への準備お役立ち情報～

新・日本代表プログラムでは、全体で700名（新高校1年生120名を含む）の支援を予定しています。

※注意※

- ・応募はすべて、在籍高等学校または進学予定の高等学校からオンライン申請システムを通しての応募となります。
- ・今回（第8期）募集より、オンライン申請の方法が変わります。[オンライン申請の開始は2023年2月を予定しています。](#)

■応募に関する書類(募集要項、申請に必要な留学計画書の事前準備用シートなど)は[こちらをクリック](#)

募集説明会&ワークショップ開催のお知らせ：高校生等コース第8期

計画変更について

採用後、留学計画（期間、受入れ機関、国・地域等）に変更が生じる場合は、留学計画の**変更申請**の手続きを行う必要があります。計画変更の内容によっては選考委員による**再審査**を行います。

〈注意〉

- ・ 再審査の結果、変更が承認されない場合があります。
 - ・ 再審査には回数制限があります。
- 応募の段階から熟慮のうえ留学計画を作成し、申請してください。
- ・ 変更申請手続きの詳細については、事務手引き（6月公開予定）をご参照ください。

今、高校3年生の方は、大学1年生から参加可能

New!

「大学1年生枠」を第15期より新設し、 早期の留学や多様な学生等の留学を支援

2023年4月に大学、短期大学、専修学校
(専門課程)へ第1学年として進学する者

支援予定人数全体(全コース)の1割程度
を採用予定

応募申請は2023年4月に在籍大学等を通して実施

※応募申請及び選考のスケジュールが他学年と異なります。
詳細はp.25及び募集要項p.19をご確認ください。

新・日本代表プログラムのすべての情報は公式HPに。



トビタテとは？

新・日本代表プログラム

寄附・ご支援



高校生の留学

大学生の留学

海外進学

保護者の皆様

教職員の皆様

自治体の皆様

トビタテ! 留学JAPAN
新・日本代表プログラム
高校生等 大学生等
700名 250名募集
返済不要の奨学金
(最大16万円/月)
語学力・成績不問
14日~1年間の
自由な探究活動を支援

TOBITATE!
トビタテ! 留学チャンネル
文部科学省
海外に興味のある
高校生、あつまれ!
#せかい部

留学最新ニュース

| | | | | | | | |
|----|-----|-----|------|-----|-----|-----|--------|
| 総合 | 高校生 | 大学生 | 海外進学 | 保護者 | 教職員 | 自治体 | 寄附・ご支援 |
|----|-----|-----|------|-----|-----|-----|--------|

【募集要項】新・日本代表プログラム高校生等/大学生等対象の募集要項について

【高校生等対象】新・日本代表プログラム 第8期募集について

【大学生等対象】新・日本代表プログラム 第15期募集について



重要なお知らせ

海外進学について
留学カウンセラーに相談

新・日本代表プログラムのすべての情報は公式HPに。

新・日本代表プログラム 高校生等対象

高校生等向け
ページTOP

募集要項

応募への準備
お役立ち情報
(説明会等)

オンライン申請
はじめての方

Coming Soon
2月申請開始

オンライン申請
ログイン

Coming Soon
2月申請開始

高校生等向け
FAQ

事務担当教職員
向けページ

求める人材像

日本の未来を創る将来のグローバル探究リーダーとして、留学を通じて
以下に掲げるような素養を身に付ける意欲を有する人材を求めます！

世界の人々との交流を通じて得た学びから、多様な
価値観を柔軟に取り入れようとする意欲

好奇心を原動力にして、自由な発想で新たな価値を
創造する力

独自の視点や考えを有し、
社会のために貢献しようとする志

探究心を持ち続け、視野を広げ情報収集しようとす
る姿勢

新・日本代表プログラムのすべての情報は公式HPに。

オンライン説明会
留学計画に役立つワークショップ・先輩への相談会
12月に多数開催。先着予約受付中！！



新・日本代表プログラム 高校生等対象

募集要項

応募への準備
お役立ち情報
(説明会等)

オンライン申請
はじめての方

Coming Soon
2月申請開始

オンライン申請
ログイン

Coming Soon
2月申請開始

高校生等向け
FAQ

求める人材像

日本の未来を創る将来のグローバル探究リーダーとして、留学を通じて
以下に掲げるような素養を身に付ける意欲を有する人材を求めます！

お問合せ

HPを見ても、募集要項を見てもわからない・・・
そんな時のお問合せは下記までお願いします。

文部科学省 官民協働海外留学創出プロジェクト

(独立行政法人日本学生支援機構グローバル人材育成部 グローバル人材育成企画課)

高校生等コース担当

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 文部科学省内

TEL : 03-5253-4111 (内線 : 4940)

対応時間 : 平日 9:30～18:15

▼お問合せ申込
専用フォームQR



※ご記入いただいてから2～3日営業日程度をいただく場合がございます。